



## スイス再保険会社 2009 年第 1 四半期決算を発表

- 純利益は 1 億 5,000 万スイス・フラン
- 1 株当たり利益は 0.45 スイス・フラン
- 株主資本利益率は年率換算で 2.9%

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店  
コミュニケーションズ  
横田 真紀

Tel 03 3272 4888  
Fax 03 3271 0990  
www.swissre.com

2009 年 5 月 7 日—スイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、2009 年第 1 四半期の純利益が 1 億 5,000 万スイス・フランとなったことを発表しました。損害保険事業では保険料収入の伸びと強固な引受実績を達成し、生命保険事業においても良好な死亡率により収益が上昇しました。

最高経営責任者であるシュテファン・リップペは次のように述べています。「2009 年第 1 四半期の業績が黒字に転換したことを嬉しく思います。また、資本基盤を強化し、リスク削減計画も順調に達成しています。今期の業績は、今般の困難な経済環境下にあっても、スイス・リーの主要事業における収益力が引き続き強固であることの表れです」

### 第 1 四半期のグループ業績は黒字に転換

2009 年第 1 四半期の純利益は、前年同期の 6 億スイス・フランから 1 億 5000 万スイス・フランとなりました。1 株当たり利益は 0.45 スイス・フランに減少し、2009 年第 1 四半期の株主資本利益率は、年率換算で前年同期の 8.5%から 2.9%となりました。

株主資本は 2008 年 12 月 31 日と比較して 15%増の 236 億スイス・フランとなりました。これは、主に 2009 年 3 月にバークシャー・ハザウェイ社に対して発行した 30 億スイス・フランの転換社債によるものです。金利変動による 21 億スイス・フランの投資資産の含み損を計上しましたが、その一部は 14 億スイス・フランの為替差益により相殺されました。

### 損害保険事業は堅調な引受実績

損害保険事業の営業利益は 10 億スイス・フランを計上し、コンバインド・レシオは 90.2% (割引控除を除くと 88.6%) と堅調でした。これらの好調な業績は、保険料収入の増加、堅調な引受実績、好調なクレームの実績によるものです。

2009 年 1 月の好調な契約更改も業績に寄与し、いくつかの主要事業において保険料が上昇傾向にあることが裏付けられました。これは、当社が革新的で持続可能な(再)保険ソリューションを提供し、ソルベンシーの観点から顧客を支援するという要望に対し、お客様の信頼が得られたことの表れといえます。

### **生命保険事業の営業利益が向上**

生命保険事業の 2009 年第 1 四半期の営業利益は前年同期の 1,700 万スイス・フランから、2 億 8,000 万スイス・フランに増加しました。クレーム・レシオは前年同期の 91.3%から 86.9%に改善しました。米国において死亡率が良好であったことと高い料率設定が今期の生命保険事業の業績に寄与しました。

### **アセット・マネジメントは引き続きリスク軽減に注力**

アセット・マネジメントは 1.9%の投資収益率を計上しました。先に発表した当社ポートフォリオのリスク削減への取り組み方針に従い、当社は特定のポジションを売却しヘッジ戦略を継続する一方、償還までの期間の短い債券の割合を増やし、新規流入資金をリスクの低い資産クラスに投資しました。現金、短期、政府保証証券への方針転換は投資収益の低下につながりますが、当社の資本を主力の(再)保険リスクに対してより効果的に配分することが可能となります。

### **レガシー部門は 2009 年に少額の利益を計上**

2009 年第 1 四半期、レガシー部門は 1,200 万スイス・フランの純営業利益を計上しました。ストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップ関連の損失が先のトレーディング勘定の利益を相殺しました。

### **優先課題および目標**

スイス・リーは(再)保険分野における強みと社員の専門知識を背景に、卓越した顧客サービスと持続可能な株主価値を提供することに注力しています。当社は主要事業を中心に資本基盤の強化を図り、またこの困難な状況下で競争に勝ち抜くために、優先課題を設定しました。当社は引き続き資本を最も収益率の高い事業に注入し、顧客にとって付加価値の高いソリューションを開発していきます。

シュテファン・リップペは次のように述べています。「最も重要なことはステークホルダーの信頼を回復することです。当社は資本基盤を改善し、バランスシートを削減し、資本を持続可能な収益を提供する市場や顧客のために使います。当社は、市場環境が改善した際の利益を享受するために、格付けの高い資産の保有を維持し、レガシー部門におけるポートフォリオのリスク削減にも引き続き取り組んでいきます。顧客重視の体制を強化する一方で、競争力を高める手段として、コスト削減と効率改善のための組織の簡素化を実施しました」

スイス・リーは、変化する市場環境を視野に入れ、中期財務目標の見直しを行いました。既存の株主資本の希薄化を防ぐため、今後 3 年間で必要な資本を生み出すことに注力します。さらに、(再)保険のプライシングにおいて投入資本に対し 14%の収益を生み出すことを追求していきます。また、AA の格付けに相当する自己資本比率の実現を目指

しています。なお、先に発表したとおり、2010年までに営業経費を4億スイス・フラン削減することも目標に掲げています。

### **今後の展望**

シュテファン・リップペは、将来の展望を前向きに捉えています。「ポートフォリオの資産リスク削減には時間を要し、その過程でボラティリティに左右されることも予想されます。しかし、(再)保険市場の需要の拡大とキャパシティーの減少に伴い、価格が上昇しています。スイス・リーは、こうした市場機会を捉える絶好のポジションにあるのです」

「2009年の更改が成功裏に終了し、お客様に当社ならではの価値を提供することができ、(再)保険分野におけるスイス・リーの実績に対してお客様の信頼が得られたものと考えております」

### **スイス再保険会社について**

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界20カ国以上で事業拠点を展開しています。

1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダー＆プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。